

# 製品カーボンフットプリント (PCF) サプライヤーツールキット

**TfSは、PCF算定の最初の一步を踏み出すことが困難であることを理解しています。**

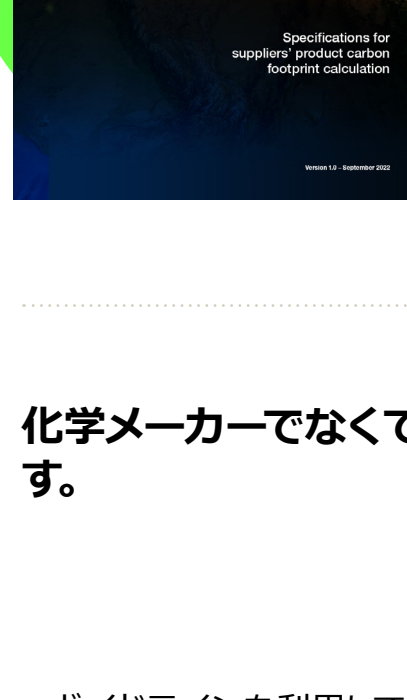
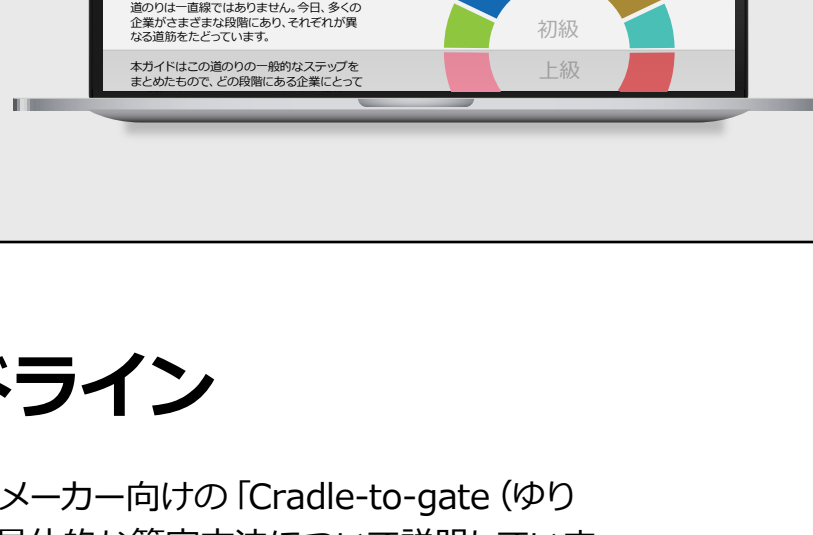
そのため、このツールキットを開発しました。

このツールキットは、必要なリソースのすべてを1か所で提供できるように設計されています。さっそくこのツールキットに取り組んで、共に変化をもたらしましょう。ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

## PCF算定のプロセス

どんなステップが含まれるのでしょうか？  
インタラクティブなインフォグラフィックをご覧ください。

[PCF算定のプロセスへ進む](#)



## TfS PCFガイドライン

TfS PCFガイドラインでは、化学メーカー向けの「Cradle-to-gate (ゆりかごからゲートまで)」のPCFの具体的な算定方法について説明しています。PCFの算定手法を業界全体で統一するもので、大部分の化学製品に適用できます。

TfS PCFガイドラインは、複数の言語で利用できます。

[PCFガイドラインへ進む](#)

**化学メーカーでなくても、TfS PCFガイドラインを活用するべき十分な理由があります。**

ガイドラインを利用している  
**50**  
社以上のメンバー企業

化学業界に特化

ISO 14067などの国際規格に準拠

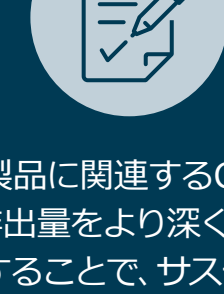
**wbcscd**  
化学業界をリードするサステナビリティの取り組みと、WBCSD Pathfinderイニシアティブにおける化学業界のポイントの信頼性を活用

バリューチェーン上の  
**60**  
以上の組織が支持

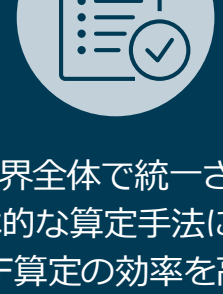
5か国語で利用可能

## PCFデータを算定して共有することのメリットとは？

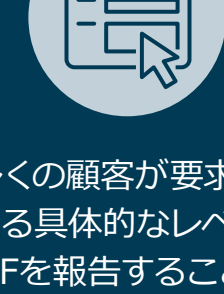
TfSガイドラインに準じてPCFを算定する主なメリットは次のとおりです。



製品に関連するGHG排出量をより深く理解することで、サステナビリティに関するパフォーマンスと報告の質を向上させ、排出量削減目標を達成することができます。



業界全体で統一された具体的な算定手法により、PCF算定の効率を高め、リソースを合理化し、汎用ガイドラインの使用に費やす時間を削減します。

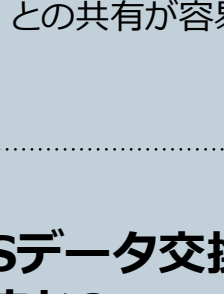


多くの顧客が要求している具体的なレベルでPCFを報告することで、顧客満足度を高め、新たな売上を創出することができます。

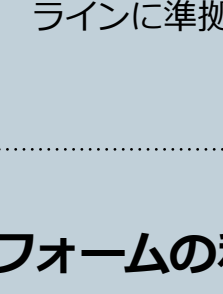


「最高基準」または業界ガイダンスとして、化学業界に固有のPCF算定を標準化および調和させるのに役立ちます。

**PCFをTfSデータ交換プラットフォームで共有するメリットは次のとおりです。**



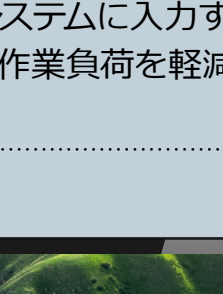
ビジネスパートナーとの共有が容易



WBCSD PACTガイドラインに準拠



PCFデータを共有する相手を管理できる



PCFデータを異なるシステムに入力する作業負担を軽減

**TfSデータ交換プラットフォームの利用に興味がありますか？**

[お問い合わせ窓口](#)



## TfSデータ交換プラットフォームの使い方

### ユーザーガイド

PCFの要求



[ダウンロード](#)

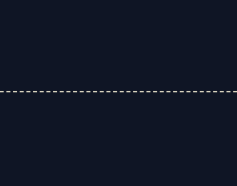
### PCF要求への対応



[ダウンロード](#)

### シーメンス

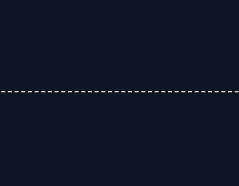
「お手伝いできることは？」



[シーメンスのヘルプ](#)

### Si GREEN

ナレッジベース



[ナレッジベース](#)

**サプライヤー向けのよくある質問** [ダウンロード](#)



**THE TfS ACADEMY**  
Unlock Your Sustainability

これらのユーザーガイドとその他のトレーニング資料は、TfSアカデミーでご利用いただけます。次を探索：  
TfS PCFデータ交換ソリューション、Si GREEN

[TfSアカデミー](#)

## サプライヤー向け：PCF算定方法

**TfS PCFガイドラインは、化学産業において製品カーボンフットプリント (PCF) を算定するための世界標準およびガイドラインとして機能するものです。**

ガイドラインの主な目的は、サプライチェーンのメンバー間でのPCF情報の共有を促進し、事業者がスコープ3の温室効果ガス (GHG) 排出量を追跡し、削減努力を支援できるようにすることです。異なる評価手法から生じる不一致を防ぐために、認知されたガイドラインに紐づき、モデル化のために十分に記載された基礎の重要性を強調しています。

TfSは、主にLCAの専門家や企業内でPCFの算定を担当する方々を対象としたコースを提供しています。責任者は、サステナビリティや環境の担当者であったり、業務担当者である場合もあるかもしれません。

このコースを修了すると、次のことができるようになります。

- TfS PCFガイドラインに準じてPCFを算定する。
- 必要な場合、どこで詳しい情報を得たり、サポートを求めたりできるかを理解する。

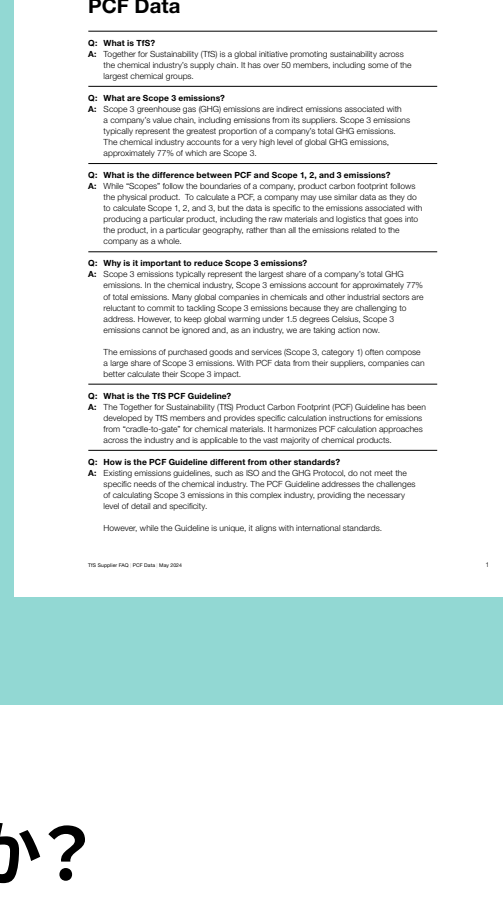
[TfSアカデミーへ進む](#)

## PCFガイドラインに関するよくある質問

**PCFのFAQには、PCFに関連するよくある質問とその回答が掲載されています。**

TfSは、TfSアカデミーとTfSのウェブサイトからさらなるリソースを提供しています。これらの資料をご覧ください、PCFの算定についてさらに学んでください！

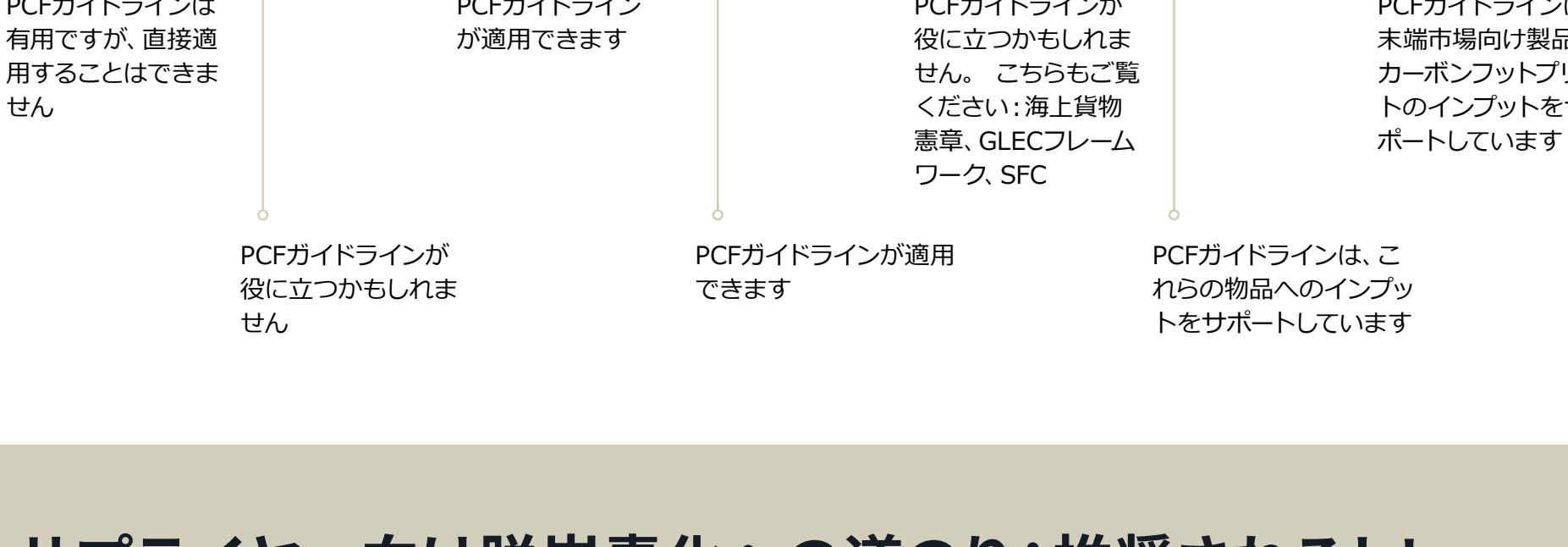
[PDFをダウンロード](#)



## PCFガイドラインは誰に適用されますか？

**TfS PCFガイドラインは、化学メーカーに適用されます。**

しかし、このガイドラインは、バリューチェーンの上流と下流の両方にある他の企業にも役立ちます。下の図は、化学品のバリューチェーンを例示したもので、各バリューチェーンにおけるTfS PCFガイドラインの関連性と適用に関する注記が記載されています。バリューチェーンを理解するためのツールとして、ご活用ください。



## サプライヤー向け脱炭素化への道のり：推奨されるトレーニング資料の概要

TfSは、PCFに関する現在の知識のレベルにかかわらず、皆さんをサポートできるトレーニング教材を開発しました。

学習プラン	対象者	詳細
気候変動に関する基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業のサステナビリティチーム</li> <li>調達・販売チーム</li> <li>調達・販売チーム</li> </ul>	気候変動はいたるところで起きています。私たちは、気温の上昇、海面上昇、暴風雨や洪水の頻度の増加を通じて、その影響を実感しています。TfSメンバーは、2015年にパリで開催された国連気候変動会議で合意された、地球温暖化を2°C未満に抑える目標に取り組んでいます。この目標を達成するために、TfSはメンバーとそのサプライヤーに対し、サプライチェーンにおける温室効果ガス排出量を効果的に削減するための枠組みと算定ツールを提供しています。この学習プランを修了すると、学習者は気候変動に対して今すぐ行動することの重要性を理解するはず です。
スコープ1と2の排出量とは何か	<ul style="list-style-type: none"> <li>スコープ1と2および脱炭素化の担当者 (業務、サステナビリティ、HSEなどの部門)</li> <li>調達・販売チームのメンバー</li> </ul>	地球温暖化と気候変動は、持続可能な開発における重要な問題です。多くの政府は、排出量取引プログラム、自主的プログラム、炭素税やエネルギー税、エネルギー効率や排出量に関する規制や基準の導入などの国家政策を通じて、GHG排出量を削減するための措置を講じています。GHG排出量の算定は、事業者が脱炭素化の道のりを歩み始めるための重要な第一歩です。この学習プランを修了すると、学習者は排出量にはさまざまな種類があることと算定プロセスの重要性と基礎を管理できるようにになります。
スコープ3排出量とは何か	<ul style="list-style-type: none"> <li>スコープ3と脱炭素化の担当者</li> <li>業務、調達、サステナビリティのチームメンバー</li> </ul>	スコープ3の排出量について学ぶことは、環境責任、サステナビリティ、気候変動の課題に取り組む組織や個人にとって不可欠です。スコープ3は、通常、スコープ1やスコープ2の排出量よりもはるかに高い排出量であるため、これらのGHGの削減に取り組むことが重要です。企業のスコープ3の排出量を理解することは、規制要件に合致し、競争力を高め、より持続可能な強靱な未来に貢献します。この学習プランを修了すると、学習者はスコープ3排出量とは何か、なぜ企業のスコープ3排出量を知ることが重要なのか、そしてその算出方法を理解できるようになります。
気候変動目標の設定方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業の気候変動目標に関する意思決定者</li> <li>目標設定の担当者 (サステナビリティ、調達、業務などの部門)</li> </ul>	気候変動目標は競争上の優位性をもたらします。気候変動は現代の最も差し迫った課題の1つであり、企業はそれに対処する上で重要な役割を担っています。野心的な気候変動目標を掲げている企業は、評判面でのメリットを得られることが多く、それは優先順位付けや市場嗜好の変化に対する事業者の気候変動問題の耐性を高めることにもなります。気候変動目標を設定することは、地球に対する責任ある行動だけでなく、競争上の優位性をもたらします。この学習プランは、気候変動目標を設定するための最初のステップです。このコースを修了すると、学習者は科学に基づく目標とは何か、企業の科学に基づく目標の設定方法を理解できるようになります。
排出量削減をしっかりと理解する	<ul style="list-style-type: none"> <li>業務、調達、イノベーションにおける脱炭素化の担当者</li> </ul>	この学習プランは、化学業界の企業が脱炭素化の取り組みを始めるのに役立ちます。この学習シリーズでは、専門家が出削減対策を最も効果的に実施する方法について、化学業界の知見やケーススタディを紹介しています。この学習プランを修了すると、排出量削減の手段を理解し、化学産業のバリューチェーンにおける温室効果ガス排出量を削減するためのさまざまな方法について評価する方法を理解し、自社やサプライチェーンにおいて排出量削減につながる対策を計画できるようになります。
TfS PCFガイドラインとPCF算定方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業のサステナビリティチーム</li> <li>調達・販売チーム</li> <li>PCF担当者、LCAの専門家または環境対策の担当者</li> <li>PCF算定の責任者 (業務など)</li> </ul>	製品カーボンフットプリントを算定することで、化学産業におけるスコープ3の温室効果ガス排出量を特定、追跡、削減するための製品レベルでの最適な情報が得られます。化学品のサプライチェーンをより持続可能なものにするために取り組んでいるTfSメンバーとサプライヤーは、化学業界における温室効果ガス排出量削減の責任をともに負っています。スコープ3 (上流) の温室効果ガス排出量は、化学企業の排出量の大部分を占めています。そのため、製品カーボンフットプリントを理解し、効果的に管理することは、この取り組みにおいて極めて重要です。この学習プランを修了すると、学習者はPCFが何であるか、またTfS PCFガイドラインの役割とそのメリットについて理解し、TfS PCFガイドラインに基づいて製品カーボンフットプリントを算定できるようになります。
TfS PCFデータ交換ソリューション	<ul style="list-style-type: none"> <li>PCF担当者、LCAの専門家または環境対策の担当者</li> <li>PCF算定の責任者 (業務など)</li> </ul>	TfS PCFデータ交換ソリューションは、TfSメンバーとサプライヤーが上流の製品カーボンフットプリントデータを安全に共有できるITソリューションです。これにより、企業は業界横断的な比較や排出量の集計・管理を容易に行えるようになります。この学習プランには、TfS PCFデータ交換ソリューションを活用するために必要なすべてのリソースが集められています。

## 変化をもたらす

貴社が取る行動すべてを、よりサステナブルな未来のために役立てる

挑戦を受け入れ、機会をつかみ、ネットゼロへの道をリードする

その他のリソースについては、**TfSのウェブサイト**と**TfSアカデミー**にアクセスしてください。